

Mランドニュース Vol. 141

特大号

丹波ささ山校 平成30年12月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県篠山市池上569
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 <http://www.sasayama-ds.com/>

発行責任者 井本 徹
E-mail info@sasayama-ds.com

＜今月の言葉＞

「感謝をすること」

今の会社に満足している人は、周りに感謝し、人と比べず、足るを知ることを基本に人生を送っている人です。

株式会社タニサケ フレッシュタニサケ11月号

会長のひとり言

「超一流を意識する」より

同窓会

同窓会担当 水越 健二

Mランドフェスタを迎える前日十一月十日(土)。毎年、遠方から参加される卒業生は、一足早くMランドにお越しになり、懐かしいホームに宿泊されます。

中には東京の病院で勤務後、夕方の電車でお越しになられた方や、なんと大阪から自転車でお越しになられたお二人も。

そんな皆さんとインストラクターが、一緒になって「同窓会」で楽しい時間を過ごしました。

卒業生の皆さんは初顔合わせでしたが、Mランドで過ごした人ばかり。合宿に来ていた時の話やインストラクターの話で意気投合し、気持ち通うのに時間は必要ありませんでした。

学校のような、職場の話、運転の体験などお聞きする中、ゲーム、食事、バンド演奏、寄せ書きと、笑い声の絶えない時間が、あっという間に過ぎていきました。



元気な皆さんに再会しました

篠山の街を大そうじ

掃除担当 石橋 学

雲ひとつない晴天に恵まれた十一月十一日(日)。今年で十三回目を迎えるMランドフェスタを開催させていただきました。

午前中は百五十名を超える方々にお集まりいただき、「篠山の街を大そうじ」を今年も実施しました。

開会式の主旨説明では、西日本豪雨で想像を超える被害が各地で発生し、日常生活が奪われた方々に心を寄せるとともに、あらゆる「もの」が排水溝から川へ、川から海へと流れた現実をお話ししました。

今回、街頭清掃とともに、今、拾わなければ海に流れてしまうゴミにも意識を向け、取り組んでいただくことをお願いしました。



みんなの心をひとつに！

篠山で捨てられたゴミは、篠山川から加古川へ、そして瀬戸内海へ流れることを考えれば、吸い殻や空き缶、レジ袋など、ゴミひとつ見逃すことはできません。

皆さん手分けして、橋の下、石の隙間、背丈ほどある草むらの中までも目を凝らして掃除をしてくださいました。

参加者のお一人は、「川にあるはずのないものが、何でこんなところにあるんやろ」と、つぶやきながらも、ゴミを拾っていました。

また、街頭清掃班は道路のゴミ拾い。安全面に配慮し、ドライバーから目立つ「のぼり」を携えて行動します。



「ほら！ここにもゴミがあるよ！」

一班十数名で、後を歩く人は前を歩く人におおむねゴミを拾われてしまっていますが、それでも小さなゴミでも見つけようと目配りしておられました。

今年もこれまで同様、市内外の企業様にもご賛同いただき、私たちと行動を共にしてくださいました。

今年もこれまで同様、市内外の企業様にもご賛同いただき、私たちと行動を共にしてくださいました。



地元企業様の新しい応援も

時は秋の行楽シーズンです。観光地でもある丹波篠山には、連日、他府県からたくさんのお客さまがお越しになります。

そんな方々の中には、私たちの掃除をしているようすを興味深くご覧になる方もあり、少しでも社会を美しくすることに、関心を持っていただけたらと願います。

また、歩くのがやっという女の子も、お兄ちゃんやお姉ちゃんが掃除をしているのを見ると、頑張らないわけにはいきません。



道路脇の草むらの中までも

そのほか、Mランドフェスタでご出演いただいた、県立篠山産業高等学校 吹奏楽部の皆さんが、今年も集合時間前にお時間を作っていただき、ともに学校付近の街頭清掃をさせていただきました。

茶色で汚れがよく分かりませんが、ひと擦りするとタオルは真っ黒になります。子どもさん同士、とりに刺激され、「負けじ」と磨くようすに、「うちでもそれくらい掃除して！」という、ひとりのお母さんのことばに、ほかのお母さんたちも、微笑んでうなずき、納得のごようす。



「お兄ちゃんにまけないぞ！」

また、歩くのがやっという女の子も、お兄ちゃんやお姉ちゃんが掃除をしているのを見ると、頑張らないわけにはいきません。

その一所懸命に掃除される姿は、しぜんとまわりを笑顔にし、幸せな気持ちにしてくれました。

閉会式には、約一時間半の掃除を終えた参加者の方々が、清々しい表情でお集まりになり、参加者代表の感想発表を全員で共有しました。



おかあさんといっしょに「よいしょ！」

最後に、「日本を美しくする会」相談役 鍵山秀三郎氏のことば、「一人の百歩より、百人の一步」をご紹介し、それぞれ地域で、一歩を踏み出す人になっていただきたいとお話ししました。

そのほか、Mランドフェスタでご出演いただいた、県立篠山産業高等学校 吹奏楽部の皆さんが、今年も集合時間前にお時間を作っていただき、ともに学校付近の街頭清掃をさせていただきました。



ゴミをさがしてあぜ道まで

通学用の革靴にも関わらず、田んぼのあぜ道まで行き、積極的に掃除をしていた姿に頭が下がりました。

掃除をされ心もスッキリ、気持ちよく演奏されたのではないのでしょうか。



皆さん、熱心に取り組まれました



ササグローも応援にかけつけてくれました！！

『掃除に学ぶ会』のご案内

私たちと一緒にトイレを掃除しましょう。

12/9 (日) 八上小学校 西トイレ (AM8:00~9:00 担当:前川)

12/23 (日) 篠山中学校 運動場トイレ (AM7:00~8:00 担当:中野)

※参加していただける方は井本までご連絡ください。

みんなで楽しもう

イベント担当 大澤 竜貴

Mランドフェスタの午後からは、参加者の皆様と、「見る」、「聴く」、「味わう」で、食事やステージにより、楽しい時間を過ごしていただきました。

「食」の出店では、インスタラクターをはじめ、今年も「篠山商工会青年部」、社会福祉法人「わかたけ福祉会」の皆さまにもご協力いただき、ご自慢のメニューを提供していただきました。

来場のお客さまは、開始とともにお目あての屋台へと向かわれ、秋空の下で食事を楽しまれていました。



美味しいメニューがいっぱい！

ステージのトップバッターは、今年で三回目のご出演の、篠山産業高等学校 吹奏楽部の皆さんの演奏です。

息の合った生演奏の迫力もさることながら、最近、私たちがよく耳にした曲を、ダンスを交え披露されるなど、見るものを飽きさせないレパートリーで、会場の雰囲気を一気に盛り上げていただきました。



迫力の演奏が次々と



会場を盛り上げてくれました

つづいて、卒業生パフォーマンスで、奈良県からお越しの、邑井佳奈様、橋本未来様ら三名が、バンド演奏を披露してくださいました。

また、会場内には卒業生で大阪からお越しの、バルーンパフォーマンスの、めりちゃん、足長ヒロユキ君が、子どもたちを楽ませてくださいました。いろいろなキャラクターが、目の前で風船で作らだされるのを、子どもたちは目を丸くして見ていました。



「順番、順番 並んでね」

恒例のお楽しみ抽選会は、パートナーショップ様(弊社お取引企業)より、特色ある商品多数ご提供いただき、多くの方が幸運を手に入れました。



山菜詰め合わせ「当たったよ！」

最後は、「毎年、これを見に来ています」と、言われる方もある、インスタラクターによるカーパフォーマンスです。

お客様に、感謝を伝えるため練習に励んできました。統率のとれた八台の自動車が一斉に走り出すと、会場の皆さんが身を乗り出してご覧になり、交互錯綜する場面になると、どよめきがありました。



八台の車が颯爽と走り抜けます

秋晴れの一日、たくさん笑顔に出会うことができました。また来年、更に喜んでいただけるイベントを、皆さまと創り上げたいと願います。



今年も会場に笑顔の花が咲きました！

お便り

奈良県 磐井 美紀様

私は毎朝双子の姉とボランティアに参加していました。

「トイレ掃除に学ぶ会」ではここまでするかと思うくらい、隅々まで掃除する驚きと、資源や道具の大切さをあらためて気付かされました。

「近隣掃除に学ぶ会」では、タバコのポイ捨ての多さを見たとき、ポイ捨てする大人がいることに悲しくなりました。ゴミを捨てることは大切。でも、本当はゴミがないのが一番です。



左 美紀様 右 友紀様

「校内掃除に学ぶ会」では、他の人のタイル磨きを見た時、自分のタイル磨きの曖昧さに

気付かされ、「洗車に学ぶ会」では、自動車をきれいに保つことで、事故を起こさないドライバーになれることも分かりました。ポイント目当ての掃除が、いつの間にか気持ちよくできるように。運転以外により経験ができました。ありがとうございました。

ようこそ

共育チーム 南勝 宏幸

十一月十二日から五日間、兵庫県立篠山産業高等学校商業科二年生 眞鍋依里佳様が、インターシップでお越しになりました。さまざまな体験をされました。通常の教習所なら接客が主な仕事になるでしょう。しかし、Mランドは、「地域と地球のドライバー」の育成と、自動車を操作する「人の心」が大切と考えます。

目配り、気配りを養うには、やはり掃除ということでは、やはり掃除を実践していただきました。また、社会人としての礼儀、お茶席「三宝庵」で、表千家 満仲弘恵先生よりご指導いただきました。



一つひとつの動作をていねいに

最終日には、初日のような不安な表情はなく、元気なあいさつをされている真鍋様の姿に、成長する素晴らしい姿を見ました。職員からの大きな拍手の中、笑顔でインターシップを終えられました。

交流試合！

営業チーム 中野 聡

合宿免許という目的で、こMランド丹波さき山校には、全国から年間約千三百名のゲストがお越しになります。約二週間の滞在中、教習時間外に街を散策し、篠山の魅力を発見される方も少なくありません。そんなゲストが丹波篠山のファンとなり、地元にお帰りになっています。しかし、いいところは街だけではなく、いいところは街だけではなく、篠山の気さくな人柄を知っていただきたく、ゲスト対篠山商工会青年部様との、ソフトボールの交流試合を開催しました。

これは参加されたお一人、高橋由衣様の感想文です。私たちは東海学園大学ソフトボール部、四回生六人で合宿免許にきました。Mランドの方に声をかけていただき、篠山商工会青年部野球チームと、交流試合をさせてもらいました。部活動を引退して久しぶりの試合で、次の日は筋肉痛になりましたが、地域の方々と楽しめて、とてもいい思い出となりました。結果は四対三で勝利しましたが、苦戦を強いられた青年部さんの要望で、途中から野球のルールに変更し、普段では考えられない楽しい展開となりました。機会があれば、Mランドのインスタラクターと試合をしたいと思いましたが、楽しい思い出がありました。急遽、地元高校女子ソフトボール部の三名に加わっていただき、両者全力の戦いができました。



交流試合後の素敵な笑顔

編集後記

Mランドフェスタでは、多くの方々のご理解とご協力をいただき、ご参加された方に喜んでいただけたことと思います。掃除する大人を見ながら、小さな手で子どもたちも取り組んでくれました。

老若男女「社会をよくしたい」と、百五十名を超える方々が同じ想いで行動される光景に、胸に熱いものがこみ上げてきました。ありがとうございました(徹)